ゆ　う　き
友　絆

生徒と教師の合い言葉
～気づき、考え、実行する～
裏磐梯中学校だより　令和５年１２月号
https://kitashiobara.fcs.ed.jp
発行者：校長　斎藤　一範

2学期を振り返って

８２日間と１年間の中で最も長い２学期でしたが、大きな事故や怪我なく、１２月２２日（金）に終業式を行うことができました。今学期も子どもたちが目標に向かって、先生方と一緒になって様々なことに挑戦することができ、私自身、感動する場面がたくさんありました。

友絆祭では、３年生がリーダーシップを発揮し、少ない人数の中、一人でいくつもの役割をやり遂げ、すばらしい文化祭をつくり上げることができました。２学期の始業式で私は子どもたちに、「２学期は、たくさんのことを学び（インプットし）、学校行事等の様々な機会で学んだことを表現（アウトプット）することで、皆さんが自分自身を大きく成長させてほしい」と伝えました。総合的な学習の時間の発表での一人一人がプレゼンテーションを行う姿や学年発表での台本を自分たちで考え、工夫を凝らして演技する姿などから、子どもたちの成長を感じることができました。

また、全会津中体連駅伝競走大会を皮切りに、部活動での今学期の活躍も目覚ましいものがありました。新人大会では、陸上部・バドミントン部ともに県大会へと駒を進めることができました。特に、バドミントン部の快進撃はすばらしく、男子団体戦で準優勝、男子個人戦でも２年生2名が東北大会出場という好成績を収めました。大会を通して、追い込まれも諦めず、集中して元気よく戦う姿に本当に感心しました。全会津新人バドミントン１年生大会個人戦シングルスでも黒江くんが優勝し、実力をいかんなく発揮しました。文化面でも英語弁論大会や音楽祭では、時間をかけて練習してきたことをしっかりと表現することができました。

さて、学習面に目を向けてみると、各種学力調査の結果から、本校の強みとして、子どもたちが「好きな教科が多いこと」、「授業内容がよく分かると答えていること」が分かりました。ただ、「読む力」や「計画的な学習」、「読書量や新聞を読む時間」に課題があることも分かりました。これらの課題解決に向けて、「授業の中で分かる・できる授業を引き続き実践すること」や「個別支援の時間をより一層充実させること」、「家庭学習の計画を立てる時間を確保すること」、「テスト前や長期休業前の計画表作成に向けた細やかな支援を行うこと」について、教職員で共通理解を図り、実践しています。３学期は、子どもたちが今まで以上に学習へ意欲的に取り組むことができるよう、支援を続けてまいります。

学校行事等では、村史跡巡りや早稲沢農業体験、銅沼観察、裏磐梯文化祭など、様々な場面でたくさんの地域の皆様に助けていただきました。また、部活動で子どもたちが頑張り、結果を残すことができたのは、休日の送迎や応援等、日頃から保護者の皆様にご協力いただいていること、そして、本校の後援会活動にご賛同いただいた地域の皆様の温かいご支援によるところが大きいと思います。学校と地域が一体となって子どもたちを育てていくことのできる環境が、裏磐梯中の強みであると感じています。来年も、どうぞよろしくお願いいたします。

授業参観・学校保健講座・保護者会全体会・学級懇談会ありがとうございました

１２月１１日（月）に授業参観、学校保健講座、保護者会全体会、学級懇談会を行いました。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。保護者会全体会や学級懇談会では、２学期の子どもたちの頑張りや今後意識して指導していくこと等についてお話しいたしました。また、有意義な冬休みを送る上でのポイント等について、各担当よりお話しいたしました。メディアの利用時間については、個人差はあるものの、依然として本校の課題となっている部分です。ご家庭でのルールを決めたり、その時間を読書等に向かうように働きかけていただいたりと、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

学校保健講座では、合同会社ⅢＦ（スリーエフ）代表である田母神一喜 様を講師としてお招きし、「夢のもち方」についてご講演いただきました。「挑戦する勇気をもつことの大切さ」や「目標を達成したその先、自分はどうなりたいのかを考えることが大事であること」など、子どもたちがこれから前向きに頑張ってみようという気持ちになる言葉をたくさんいただきました。田母神様ありがとうございました。

AED講習会を行いました

１２月１２日（火）にＡＥＤ講習会を全学年で行いました。喜多方消防署北塩原分署の渡部様に講師を務めていただき、心肺蘇生法やＡＥＤの使い方等について実技講習を行いました。４つの班に分かれた子どもたちは、どの班も真剣に話を聞き、実技講習にも意欲的に取り組む姿が見られました。私たちが生活している中で、いつ、どこで心肺蘇生等が必要な場面に遭遇するか分かりません。万が一に備え、体験を通して、子どもたちが理解を深める時間となりました。渡部様ありがとうございました。

バドミントン部ＯＢ会の皆様より

バドミントン部が１２月２６日（火）から２８日（木）まで青森県黒石市で行われる東北大会に出場します。大会に向けて、裏磐梯中バドミントン部ＯＢ会の皆様からユニフォームを、また、ＯＢ会会長の伊関様からは、シャトルを寄贈していただきました。ありがとうございます。地域の皆様方から本校の活動を応援いただいていること、本当に感謝申し上げます。東北大会でも、新調したおそろいのユニフォームを身にまとい、裏中旋風を巻き起こしてくれることを期待しています。